

平成 30 年度

JFRL 技術交流サロン

◆日時 平成 31 年 2 月 28 日 (木) 14:00 ~ 16:40 (受付 13:00 ~)

◆場所 大阪産業創造館 4 階 イベントホール

大阪市中央区本町 1 丁目 4 番 5 号 TEL 06-6264-9800

(大阪メトロ堺筋本町駅 1 番または 12 番出口より徒歩 5 分)

◆参加費 無 料 (先着 150 名 定員になり次第締め切りとさせていただきます。)

※事前のお申込みが必要です。

当日は、申込時発行する『参加券』と『名刺』
をご持参ください。

◆プログラム

13:00 ~	受付開始 ⇒ 受付後、ポスター発表をご覧ください
13:55 ~ 14:00	開会の挨拶
14:00 ~ 14:20	I 「ミネラルウォーターの異臭原因物質の究明について」 20 分
14:20 ~ 14:40	II 「LC-MS/MS による化粧品中の 17 種ステロイドホルモンのスクリーニング法」 20 分
14:40 ~ 15:00	III 「β-グルカン新規定量法の開発」 20 分
15:00 ~ 15:10	I II III 質疑応答・ポスター展示内容の紹介
15:10 ~ 15:40	コーヒープレイク / ポスター発表・技術相談
15:40 ~ 16:40	IV 「AOAC 法について」 60 分 (質疑応答を含みます)
16:40	閉会

ポスター発表 (ご自由にご覧ください。担当者も来場予定です。)

- ★食品表示基準におけるパントテン酸の分析に用いるハト肝臓アセトンパウダー調製方法の検討
- ★異物検査のテクニック ★音で調べるおいしさ評価 ★味覚センサーによる味の分析への取り組み
- ★食品表示基準におけるたんぱく質の分析法比較 ★β-グルカン新規定量法性能確認
- ★総菌数～死菌添加食品の測定～
- ★空間中のウイルス・細菌・かび・花粉アレルゲンの除去性能評価試験法
- ★第 9 版食品添加物公定書の微生物限度試験法について
- ★食品容器の安全性確保のために ★HACCP 制度化

◆お申込み方法:

J F R L

検索

ホームページの
NEWS お知らせから
お申し込みください



※こちら↓↓のフォームからもお申込みいただけます※

<https://goo.gl/forms/I77WAU1Pgu7I4nix2>

※フォームから申込みできない場合は、下記の E-mail または fax でご連絡先をお知らせ下さい※

お問合せ先 (一財) 日本食品分析センター大阪支所 お客様サービス部 業務推進課

担当: 村井, 小泉, 山口

E-mail: oskaihatu@jfri.or.jp

TEL: 06-6386-1855

FAX: 06-6386-2013

主催 一般財団法人日本食品分析センター 大阪支所 / 共催 食品品質保持技術研究会

◆講演内容詳細◆

I「ミネラルウォーターの異臭原因物質の究明について」

彩都研究所 試験研究部 分析化学課 横関俊昭

異臭原因物質の中には、極微量しか含まれていないのにも関わらずヒトの鼻で検知できる閾値の低い物質があり、このような異臭原因物質を明らかにするためには、抽出・検出方法を工夫する必要があります。本講演では、極微量の異臭原因物質を明らかにするためのアプローチの一端を、閾値がpptオーダーである、ミネラルウォーターの異臭原因物質を明らかにした事例を通じてご紹介いたします。

II「LC-MS/MSによる化粧品中の17種ステロイドホルモンのスクリーニング法」

彩都研究所 微量試験部 動薬試験課 主任 板東誠治

化粧品へのステロイドホルモンの配合は一部の成分を除いて禁止されていますが、過去には輸入化粧品等において、意図的に配合したと思われる禁止ステロイドホルモンの検出事例があります。そこで、その作用が比較的強いとされる17種のステロイドホルモンについて、LC-MS/MSを用い、それら成分の有無を確認するスクリーニング試験を開発しましたのでご紹介いたします。

III「β-グルカン新規定量法の開発」

彩都研究所 研究開発部 機能科学研究チーム 主任 井出将博

β-グルカン、特にβ-1,3-(1,4)グルカンやβ-1,3-(1,6)グルカン等と呼ばれる非セルロース性β-グルカンは、免疫賦活などの機能が多数報告されており、近年の健康食品市場においても高い関心を集めています。しかし、既存のβ-グルカン定量法は、限定されたマトリックスのみで適用可能な方法ばかりで、加工食品の分析は困難です。今回、種々の加工食品中の非セルロース性β-グルカン定量のための新たな方法を開発しましたので、ご紹介いたします。

IV「AOAC法について」

東京本部 副理事 鈴木宏子

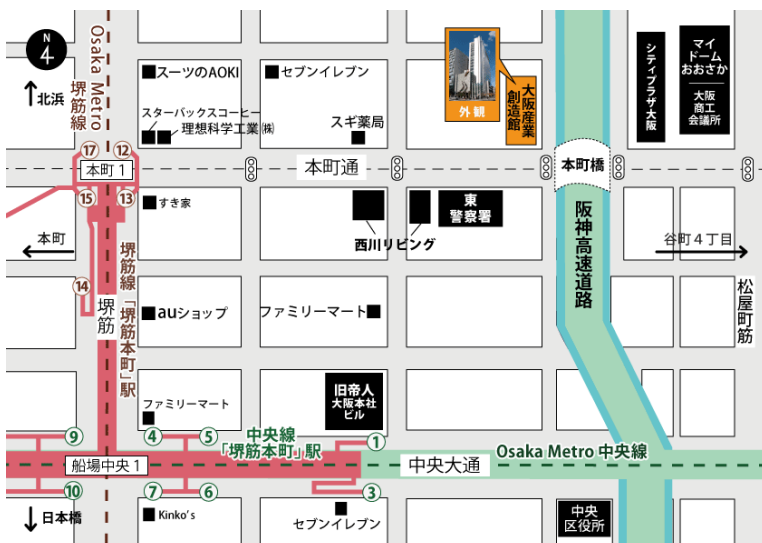
(AOAC INTERNATIONAL JAPAN SECTION 次期会長)

“AOAC 法で分析”というフレーズはどこかで耳に挟んだことはあるけれど、その実態についてご存知無い方もおられると思います。本講演では、AOAC Internationalという組織が世界規模で信頼を得ている理由や、その根幹となる所謂AOAC法 (OMA: Official Methods of Analysis) の価値やその作成の最近の流れ (バリデーションの仕組み等) やグローバルな潮流について詳しくお話させていただきます。又、日本からのOMAの入手方法などについてご説明させていただきます。

♪ 講演の前と 15:10~15:40 の間はポスター発表をご覧ください。
ささやかながら、お飲物(コーヒー)もご用意しておきます。



会場アクセス



★地下鉄「中央線」・「堺筋線」堺筋本町駅下車 1番または12番出口より徒歩約5分

★建物内に有料駐車場がございますが、駐車場のご利用には制限がございます。できるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。

【個人情報の利用目的】

お客様の個人情報は、試験・検査・審査・調査・研究・コンサルティングに関わる連絡・調整及び弊財団が実施する各種情報の提供や他の業務のご案内に限り、利用いたします。

皆様のご参加をお待ちしております!!